

# 漢検準2級テスト

2018/10/30

## 次の漢字のよみを記せ。

- 1 休日は[惰眠]をむさぼる。 \_\_\_\_\_
- 2 [戯]れにその眼鏡をかけてみる。 \_\_\_\_\_
- 3 くりの[渋皮]を丁寧にもく。 \_\_\_\_\_
- 4 楽しげな[旋律]が流れている。 \_\_\_\_\_
- 5 規則に縛られて[窮屈]な思いをする。 \_\_\_\_\_
- 6 あまりにも[官僚]的な対応だった。 \_\_\_\_\_

## 次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 多年に及ぶ創作のキ跡をたどる。 \_\_\_\_\_
- 2 めでたく本懐をトげた。 \_\_\_\_\_
- 3 深夜の電話に[ムナサワ]ぎがした。 \_\_\_\_\_
- 4 近代文学の系フを調べる。 \_\_\_\_\_
- 5 有名人に出演を打[シン]した。 \_\_\_\_\_
- 6 空港での[ボウ]疫業務につく \_\_\_\_\_

## 次の漢字の対義語を記せ。

- 1 閑暇 \_\_\_\_\_
- 2 諮問 \_\_\_\_\_
- 3 暴露 \_\_\_\_\_

## 次の漢字の類義語を記せ

- 1 手本 \_\_\_\_\_
- 2 懲戒 \_\_\_\_\_
- 3 混乱 \_\_\_\_\_

## 以下の熟語は下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。  
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの  
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの  
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの  
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの
- 1 窮状 \_\_\_\_\_
  - 2 造幣 \_\_\_\_\_
  - 3 緒論 \_\_\_\_\_

## 次の漢字の部首を記せ。

- 1 香 \_\_\_\_\_
- 2 舌 \_\_\_\_\_
- 3 痢 \_\_\_\_\_

## 四時熟語の□に入る漢字を記せ。また、下から意味を選べ。

- 1 一□一菜 \_\_\_\_\_
- 2 □快無比 \_\_\_\_\_
- 3 無□自然 \_\_\_\_\_

- ア 質素な食事なこと。  
イ 人為的なものがなく自然のままであること。  
ウ 極めて愉快なこと。

## 以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。

誤 正

- 1 着想の作品で現代文明に啓鐘を鳴らし続けた作家が急逝した。 \_\_\_\_\_
- 2 自転車の危険な行為に対して伐則を求める声が日増しに多くなる。 \_\_\_\_\_